

魅力あふれる公園づくり構想（案）パブリックコメントの結果について

- 1 実施状況 令和4年12月1日(木)～令和5年1月4日(水)【35日間】
- 2 意見件数 (58件) 29人
- 3 提出方法の内訳 持参：(19件) 7人 メール：(28件) 17人 FAX：(11件) 5人
- 4 内容別意見の件数 構想全般：14件 洲原公園：5件 岩ヶ池公園：3件 刈谷市総合運動公園：5件
 亀城公園：24件 フローラルガーデンよさみ：5件 その他：2件

5 意見に対する市の考え方

No.	ページ	区分	意見	市の考え方
1	—	構想全般	刈谷を代表する5ヶ所の公園について「魅力あふれる公園づくり」のビジョンを示された点、市民として高く評価します。特にそれぞれの特徴を明確にし、意欲的な整備計画となっており、大いに期待します。	今後、将来構想の実現に向けた取り組みを推進します。
2	P2、P6	構想全般	ワークショップの構成メンバーの公募はどのようにされたのか？	「市民公園づくり会議（ワークショップ）の公募については、ウェブサイトや市民だよりで募集を行い、学識経験者や各種団体の方などを委員とする「魅力あふれる公園づくり構想策定委員会」において、選定しました。
3	—	構想全般	亀城公園の整備計画と他の4ヶ所の公園の将来構想と一緒にすすめるのは基本的な刈谷市の方針としては無理があると思います。	今後、各公園の課題の整理や事業手法の検討を行い、事業化の優先順位を決め、将来構想の実現に向けた取り組みを推進します。
4	—	構想全般	そもそも今の世界情勢、物価の高騰、収束しないコロナウイルス、増税等で問題ある中、それぞれの公園で構想が出ているが見直す必要がある。	
5	—	構想全般	資料全体は見やすくわかりやすかったです。障害の有無に関わらず多くの方が公園を利用してくれるよう努力されている市役所の方々に感謝です。これからも広報でパブリックコメントの告知、お願い致します。	今後も、わかりやすい資料の提供に努めます。
6	—	構想全般	新たに何かを作るのではなく、運営方法やイベント市民が利用しやすい工夫をするなどソフト面を考えていくのが良い。作るより内容が大切。	本構想は、各公園の将来像を利活用のイメージで示しており、実現するには施設の整備だけでなく、イベントや運営方法なども併せて取り組む必要があると考えています。
7	—	構想全般	魅力あふれる公園づくり構想案について今回パブリックコメントを募集されるということで、一市民として意見させていただきます。まず、刈谷市には公園がたくさんあり、更には駐車場が無料ということで、これは本当にありがたいことです。近年、老朽化した際の遊具の取り替えに、昔ながらの遊具が撤去され、赤ちゃんや幼児向けのようなおしゃれな遊具に変わることが見られます。これは一部の方には嬉しいかもしれませんが、みな同じようなワンパターンな公園になっていくのは正直嬉しくありません。子供たちもつまらないようです。一見カラフルで豪華ですが、本当に子供たちにとってどうかという疑問がわきます。楽しい遊具の一方では、シンプルで自分で楽しさを見つけ出せるような自然を生かした想像力が育まれるような公園づくりをお願いしたいです。遊びを与えられるのではなく、自ら遊びをうみ出せるような公園を目指していただきたいです。お願いいたします。	老朽化した遊具の更新については、設置されている遊具を基本とし、地域の子どもの意見を参考に、遊具の取替を行っています。また、本構想では、周辺環境や歴史的な背景など、それぞれの公園の特徴をいかした将来構想としています。いただいたご意見については、今後、構想の実現に向けた取り組みを進める際の参考にします。
8	—	構想全般	中学生も含めた多くの年代が参加して工夫を凝らして策定されたことや、本構想全体の考え方や意義に賛同する。将来構想図が、地図上に具体的に描かれているため、イメージしやすい内容であったが、その反面誤解も生みそうである、本構想の位置づけをより明確にすべきであろう。	本構想については、それぞれの公園の将来像を、エリアごとの利活用のイメージで示しており、今後、整備を進める際の目指すべき姿として位置付けています。
9	—	構想全般	この構想は用地買収も絡んでおり、期間を要する計画だと考えられる。時代によって公園ニーズは変わっていくため、本構想に縛られすぎないことも重要であろうが、改訂を行う予定や可能性はあるのだろうか。また、より具体的な実施計画を策定する予定はあるのか。	本構想では、将来像を利活用のイメージで示していることから、それぞれの公園を整備する際には、具体的な整備計画を策定し、事業を進めていきたいと考えています。その際に、公園に求められているニーズの変化に対応していきたいと考えています。
10	—	構想全般	構想策定にあたって、個々の公園の特徴や需要だけでなく、5大公園を含めた刈谷市全体としての整合性やバランスは配慮されているのか。	5つの公園は、刈谷市緑の基本計画においても緑の拠点として位置づけており、整合性やバランスを配慮したものとっています。
11	—	構想全般	公園が果たすべき重要な役割の1つである防災機能の観点の記述が少ないと感じられる。	それぞれの公園において、今後、構想の実現に向けた取り組みを進める中で検討していきます。
12	—	構想全般	昨今、名古屋市を含めた近隣自治体では公園の再整備やアリーナ建設が活発化している。良いところの模倣も重要であるが、近隣との差別化も重要であろう。	本構想は、それぞれの公園が持っている特色をいかして将来構想を策定しており、地域の魅力向上などにも繋げていきたいと考えています。
13	—	構想全般	今回5つの公園の構想案が市民参加で策定されたこと、今後魅力的な公園づくりが進められることに期待します。ですが、この構想をすべて事業化するとすれば多額な税金投入となります。公園の本来の役割は、緑化の保全と休息の場所であることです。今後Park-PFIで整備を進めていくのですが、民間活力は確かに素敵な提案もありますが、本当に必要な公園や事業のみに限ってください。すべての公園をレジャー化したり、お金を使わないと遊べない、またお金を使いたくなる公園にしてはいけません。お金がなくてもリラックスができ、利用者同士がゆるやかに交流できるよう公園本来の役割を見失わないようにしてください。	構想の実現に向けては、長い時間と多くの費用が必要となるので、5つの公園を同時に進めることは難しいと考えています。そこで、来年度以降の取り組みとして、各公園の課題の整理や事業手法の検討を行い、事業化の優先順位を決め、将来構想の実現に向けた取り組みを推進します。
14	—	構想全般	骨子は非常に良くできていると思います。しかし各公園内の植物・環境、生物多様性について、もっと思慮深く調査する必要を感じました。	各公園内の植物・環境、生物多様性に関する調査については、今後、構想の実現に向けた取り組みを進める中で必要に応じて調査します。
15	P8～15	洲原公園	洲原公園のアウトドアパークについては自然の中で子どもに多くの学びを与えて頂けそうで良いと感じます。市内の小学校の課外授業等と連携して活用も考えて頂きたい。	構想を策定する中で、洲原公園の特色としては、自然が豊かなこと、デイキャンプ場などのレジャー施設が充実していること、近くに大学があることなどが挙げられました。それらの特色をいかして将来構想を「自然とともに遊んで学べる！SUHARAアウトドア・パーク」とし、公園の未来は「自然の活用」と「大学との連携」を視点に設定しました。いただいたご意見については、今後、構想の実現に向けた取り組みを進める際の参考にします。
16	P8～15	洲原公園	デイキャンプ場のサイト間が狭く、隣が気になるのんびり出来ない垣根を設置する、間隔を拡げるなどの工夫が必要。	
17	P11 P13	洲原公園	P11 遊具や広場で家族などだれもと一緒に遊んでいます→視覚聴覚身体精神障害の方も楽しめますか？ P13 大学生と子どもたち→この情報の発信元はケータイのみですか？ペーパーでの発信はできませんか？（この取り組みは素晴らしいので）	

18	P8～15	洲原公園	ソリで遊べる洲原公園 丘陵地を利用して安城市の堀内公園にあるようなソリ遊びは子どもにとって最高のスリルと達成感自信につながる遊びだ と思います。	
19	P8～15	洲原公園	洲原公園の市民公園づくり会議の動画を拝見しました。「ゆったりと過ごせる憩いの場」という将来像は、私にとってもし っくりとくるものがありました。洲原公園には何度も行ったことがあり、桜まつりやのんびりと過ごしたい時に訪れるこ とが多いです。今後の洲原公園を楽しみにしております。 洲原公園は桜のイメージが強く毎年のように行っています。私は、季節柄のイベントが好きのため、桜以外の時期にもイ ベントなどがあると嬉しいです。体験農園や地元食材を食べることができる案は興味があります。キャンプが好きなので、可 能な範囲で、手ぶらでキャンプが楽しめる、夏も地元の洲原公園で過ごせてよいと思います。他の刈谷市の公園もそう なのですが、冬が寂しいと感じることがあります。冬の花や冬のイベントに合わせた飾り、イルミネーションなどがあると 素敵だと思います。 学びの森のエリアでは、大学生と子どもで触れ合うことができ、愛知教育大学と刈谷ハイウェイオアシスがある刈谷市に とって、現実的で喜ぶ方が多いアイデアだと感じました。私は、乳幼児含め子ども連れて、大人も子どもも楽しめる空間 を探ることが多くなってきました。可能であれば、大人や子どもを見守りながらくつろげるスペース、授乳室や広めで綺麗 なお手洗いがあると友人を誘って出かけやすいく感じました。 刈谷市に住んでいて、新たに多額の費用がかかるような建造物を作ったりアピールしたりする必要はないように感じてお り、現在ある資源を活かした、自然豊かでのんびりできる公園、バリアフリーが充実した公園、刈谷市の良さが引き出され るような整備や工夫をしていただけるとありがたいです。	
20	P16～ 24	岩ヶ池公園	公園の惜しい所にごみが多く維持管理ができていないとあった。詳しくはよくわからないが、株式会社刈谷ハイウェイオ アシスにしっかり管理して頂きたい。また、雨の日に遊べる施設がないとあったので全天候型ドッグランを検討して頂き たい。	岩ヶ池公園の管理については、指定管理者制度を導入しており、今後も快適にご利用いただけるよう適切な維持管理に努めます。本構想では、 雨の日に遊べる施設として屋内遊具で遊ぶ姿を利活用のイメージとしています。
21	P19 P21	岩ヶ池公園	P19 地域の憩いの場→多世代の交流はとても良いと思います。私の子どもが保育園に通っていた時、同じ建物内にデイサ ービスの施設があり、交流していました。そして子どももそこで多くの事を学びましたよ。 P21 自転車を借りて→交通ルールを教える教室を同時に開催する等しない危険かもしれないですね。	構想を策定する中で、岩ヶ池公園の特色としては、自然が豊かなこと、有料遊具などのレジャー施設が充実していること、刈谷スマートイン ターチェンジからのアクセス性の良さなどが挙げられました。それらの特色をいかし将来構想は「自然の中でPLAY&STAY（遊ぶ・泊まる・ 体験する）」とし、公園の未来は「刈谷の顔となるような賑わいの創出」と「自然の活用」を視点に設定しました。
22	P16～ 24	岩ヶ池公園	岩ヶ池の北に広がる雑木林は、殺伐とした風景の多い刈谷市のなかで、自然を感じることができる貴重なものです。（残念 ながら、南側の雑木林はスマートICアプローチ道路の築造で、かなり伐採されてしまいました） 今、池の南側が望んだとき、「本当にここは刈谷市なの」と疑ってしまうほど、自然に溢れています。池と森、そして青 空に浮かぶ雲。こんな光景は、他の街ではなかなか見られるものではありません。 昔から北っ子の杜といわれる雑木林、木漏れ日を浴びて、ガサガサと落ち葉を踏みしめながら起伏のある小径を歩けば、ど こからか野鳥の囀りが聞こえてきます、向こうにキラキラと光る岩ヶ池が見えてきます。そこは未知を感じ、思いがけない ことを発見するところなのです。決して、ありふれた考えで、手を加えるべきではありません。 森の中のステイ・エリアと地域の森エリアは、竹の繁殖を抑制するなど雑木林の保全を施すことを、目標とすべきです。	
23	P25～ 32	刈谷市総合運動 公園	+スポーツエリアで、イメージ図にあったスケートボードも良いと感じます。ボルダリング等も出来る様にして将来のオリ ンピック選手を輩出するような公園になって頂きたい。	構想を策定する中で、刈谷市総合運動公園の特色としては、本市のスポーツ・レクリエーション拠点となっておりスポーツ施設が充実してい ることです。その特色をいかし将来構想は「だれでも・いつでも・どこでも・いつまでも Sports in Life」とし、公園の未来は、多様な人が体 を動かせる公園機能の充実と、スポーツ施設の充実を視点に設定しました。いただいたご意見については、今後、構想の実現に向けた取り組み を進める際の参考にします。
24	P25～ 32	刈谷市総合運動 公園	超長いすべり台がある運動公園 親子で滑ることができる。（夏でも熱くならない長い50m くらいのがいいな。お尻が痛くない）	
25	P26	刈谷市総合運動 公園	P26 トイレが和式→いつ直す予定ですか？（早急にできますか？）	すべての公園のトイレを対象に、令和2年度より順次、トイレの洋式化に取り組んでいます。
26	P25～ 32	刈谷市総合運動 公園	もし刈谷球場を現状とほぼ同じ規模で総合運動公園の逢妻川北側に移設するのであれば、市道 01-12 号線の整備計画にも 影響を及ぼしそうである（球場の形に合わせて若干弧を描く必要があらう）。将来的なその可能性も排除せずに用地確保・ 道路整備していただきたい。市道 01-12 号線を整備すると、交通量の増加が予想される国道 23 号側道の歩道整備も必要 であらう。	今後、構想の実現に向けた取り組みを進める際には、周辺の道路計画との調整を図ります。
27	P25～ 32	刈谷市総合運動 公園	総合運動公園拡張区域に新たに整備される駐車場は、イベント需要の少ない平日はパーク・アンド・パスライド機能を持 たせたらどうだろうか。	今後、構想の実現に向けた取り組みを進める際の参考にします。
28	P33～ 38	亀城公園	歴史を大切に主張する為の「亀城公園」の歴史エリア、城址エリアの整備が急がれます。	今後、将来構想の実現に向けた取り組みを推進します。
29	P33～ 38	亀城公園	刈谷城の建築には反対です。なぜかと言うと、子どもの未来には刈谷城は必要ないと思います。私自身子供の為の寄付を刈 谷市さんにさせていただきました。刈谷城をつくるなら学習室やカフェやコミュニティサロンなどを作って欲しいです。	本構想は、緑あふれる潤いのあるまちづくりを推進するため、誰もが行きたくするような魅力あふれる公園の実現を目指して、亀城公園をは じめとした5つの公園の理想の姿を示すことを目的に策定としています。こうしたことから、構想の策定では、整備の期間や費用の制約条件 を設けずに、市民の方々のご意見をいただき、それぞれの公園の特徴を強みとしていかした公園の将来像を、利活用のイメージとして取りま とめています。 なお、構想の実現に向けた取り組みでは、整備計画を策定するなかで必要な期間や費用などの課題を整理したうえで事業を進めます。
30	P33～ 38	亀城公園	刈谷城建設に反対します。 ソーラーパネル等、SDGsに基づく公園整備についても、環境破壊のため反対します。 フローラルガーデン側のソーラーパネルについても反射が眩しく、火災が起きたとき発電し続けるため消火活動もできず、 またそのものが、奴隷のような搾取のもとできたもので、温暖化促進しているので、そういった撤去のために費用を使っ てください。 トヨタ自動車を潰すような市政を刈谷市が行うなどあり得ない。	「市民公園づくり会議」に参加した皆様からは、亀城公園が本市の成り立ちに大きく影響した刈谷城の跡地に造られた公園であることや、後 世に本市の歴史を語り継ぐためにも公園整備に必要な要素として隅櫓や石垣の整備が提案されました。また、利用者アンケートでは、お城の 雰囲気を感じられることを期待するご意見をいただきました。 今後の取り組みとしては、隅櫓や石垣の整備を公園整備の一つとして、老朽化した施設のリニューアルや堀の整備などと併せて行い、公園の 将来像として設定した「刈谷の歴史を次世代に語りつなぐシンボル公園」の実現を目指して取り組んでいきます。
31	P33～ 38	亀城公園	亀城公園の石垣や隅櫓に刈谷市は30億円も税金を使う意味はないと思います。 建築後の維持費などを考慮しても刈谷市にメリットはありません。 天守閣も無いので観光客も見込めませんし、建ててしまったらその後はただの経済負担しか無いと思います。 そんなことよりも今すぐに公園(や、小学校中学校)に「核シェルター」を建設すべきです。 刈谷市には優秀な技術者を抱えた大企業が多くあります。有事の際はラインを軍用品製造に変更することも不可能ではな いでしょう。 刈谷には優秀な技術者が多く住んでいます。優秀な頭脳が集まっているのです。 ですから余計に刈谷は狙われやすい都市だと私は思っています。攻撃すれば確実に日本にダメージを与えられる都市だか らです。 今は自然災害だけを想定していればよい時代ではなくなりました。	

			刈谷市は財政的に裕福な自治体です。全国に先駆けて公園や学校に全市民が避難できる核シェルター建設を実現させるのはいかがですか？他の自治体から通勤して刈谷で働いてくださる有能な技術者のみなさんの命も守れます。公園や学校に核シェルターを普及させると非常に安全で魅力的な都市になると思います。市の負債にしかかなりえない石垣や隅櫓の建設よりも、徒歩や自転車でき移動できない子供や高齢者や病人含めて全員が安心して避難できるシェルターの建設を優先すべきというのが私の意見です。 最低でも、とにかく税金の無駄遣いはやめて載きたいです。石垣も隅櫓も、経済効果はありません。むしろマイナスです。城を作るお金は公民館等の利用料金を引き下げの方に使って欲しい。	
32	P33～38	亀城公園		
33	P33～38	亀城公園	市の中心から離れており、交通の便が悪く、観光地化は無理と考えられる。よって、城の再構築は無駄。従来通り春は桜、普段は市民の憩いに使用できる場所で良い。体育館と球場と公園がある割に駐車場が少ない。花見の時期など、とても行こうと思えない。	
34	P33～38	亀城公園	公園の整備には費用がかかりますが亀城公園に莫大な費用を使って隅櫓を作る計画は中止してぜひ子どもから年よりまで楽しめる公園づくりをして下さい。	刈谷城の復元についてはNo29と同じです。
35	P33～38	亀城公園	亀城公園に刈谷城復元は反対します。事業規模40億は無駄です。池を中心に市民が憩える公園にして下さい。	・費用について 具体的な金額については、今後実施設計を行う際に、算出します。また、整備にあたっては基金を活用するなど、特定年度に財政負担が集中することを避け、健全な財政運営に努めます。
36	P33～38	亀城公園	「魅力あふれる公園づくり」という考え方には賛成しますが、亀城公園の石垣や隅櫓の復元のようにお金をたくさんかけて整備するという流れには反対します！あくまで、今ある資源を有効活用し、最小限の投資で最大限の効果が出るよう、再考をお願いします。	
37	P33～38	亀城公園	刈谷城の復元に関して多額の税金がかかります。歴史を学ぶには歴史博物館があります。多くの市民の声を聞いて進めてほしいと思います。	
38	P33～38	亀城公園	亀城公園の整備について、刈谷城のやぐら復元などが市役所から提案されている。それを検討し推進してきたのは大部分が、市役所の意向を汲んで賛成する人たちです。 しかし、わたくしは反対です。なぜなら、その費用が40億円もかかると聞いています。そんなに巨額の税金を使うことに反対です。生活に困っている市民もいます。 他に、市がやるべきことは沢山あります。 そして、進め方に関しても民主的ではありません。 城の復元に市のお金を使用してほしくありません。全額を賛成者の寄付でまかなってほしいです。 刈谷城復元には反対です。金のかからない整備をしてください。	
39	P33～38	亀城公園	お城の構想案についてですが、今のこの生活苦の時代に相応しいとは思えない計画に、どのような浮世離れた方々が賛成されているのか、恐らく良い時代を生きてこられたお金に困ったことのない方々が賛成されているのではないかと思います。はっきり申し上げて刈谷にお城は不要です。負の遺産になるのは目に見えています。今の子供たちは、お年寄りや大人たちのために沢山我慢を強いられています。子は宝といいますが、今の社会はお年寄りや大人が中心で、子供たちのことを考えてくださらない方が多いと感じます。お金があるなら子供たちに投資してください。お城なんてとんでもないです。誰のためでしょうか。 税金は、刈谷市の街をよくするために使って下さい。みんなのためは勘違いです。絶対に反対です	刈谷城の復元についてはNo29と同じです。 ・福祉、子育て施策に財源を回すことについて 令和4年度一般会計予算における民生費（福祉、保育、子育て支援）の構成比率39.7%と最も大きな割合を占めており、土木費（道路や公園整備などに使う予算）の14.9%と比較すると、充実していることがわかります。隅櫓や石垣の整備により、これらが疎かになることはありません。
40	P33～38	亀城公園	私は魅力あふれる公園づくり構想のうち、亀城公園の刈谷城址整備は反対です。 コロナ騒動の中で、子どもたちは非常に制限が課せられている中で生活しています。 また、エネルギー費高騰が家計を苦しめる中、今後子育てを取り巻く環境はよりきびしくなります。税金はぜひ子育てや教育等の子供たちの為に活用をお願いします。	
41	P33～38	亀城公園	特に亀城公園「刈谷城址の整備」として石垣、隅櫓、堀等の復元とあるが天守閣も無い城など「城でも何でも無い」数十億もの税金をかけ建設する物で無い。その分、医療や福祉を充実させた方が現実的である。よって即刻、建設中止を求める。トヨタ頼りの刈谷市政長は続かない。城より未来ある子ども達に。	
42	P33～38	亀城公園	公園整備が不要とは言いません。かと言って必要とも言いませんが、それよりも優先すべきことが刈谷市政にはあると思います。 例えば、待機園児の問題。確かにここ数年で保育園は増加しました。しかし、園で市の未来を担う幼児を保育する保育士の数や質、給与を始めとする待遇は十分でしょうか。途中退園を余儀なくされている幼児や保護者は居ませんか。きょうだいで別の園に通わなければならない家庭はありませんか。 次に、市の公共交通としてののりまるバスは十分にその機能を果たしていますか。確かに、ロケーションシステムが設置されたりベンチが設置されたりして一定の進歩は感じます。が、本数は足りていますか？少なくとも一時間に一本以上はありますか。市内全町に少なくとも一つ以上のバス停はありますか。市長を始め、市議、市職員は月に一回以上利用していますか。利用者とお話していますか。 また、市内小中学生の声は聞いていますか。五分前行動は悪いこととは言いません。が、それが過剰に子どもたちへの負担になっていませんか。子どもは、それで小学一年生から始まるので違和感を感じないかもしれませんが、市外から転入してきた保護者、転校してきた子どもたちは違和感を感じないでしょうか。ここでは五分前行動のみを取り上げましたが、市外、県外、全国、世界と比較するとおかしな校則や習慣が刈谷市立小中学校にはありませんか。 そして、高齢者がいきいきと暮らせる市ですか、刈谷市は。一部、名士や議員OBの声を聞くだけで高齢者の全意志だとおぼせませんか。入院通院、更に介護の必要な市民、できる限り一人ひとりの声を聞いていますか。あの天皇陛下、また上皇さまは、膝を折り国民一人ひとりと同じ目の高さで対話される姿が幾度となくメディアで報道されています。翻って、我が市長は市井の市民一人ひとりと対話されていますか。天皇陛下を見習うべきではないですか。 話がだいぶ脇道に逸れましたが、刈谷市政は公園整備も大事ですが、それよりもしなければならぬ市民の声が多くあるはず。わたしは決して公園整備を否定しません。しかし、隅櫓を立てるよりも、保育士の給与を補助する、バスの台数を増やす、高齢者サービスを拡充する等、予算を回すべき政策はほかにあるのではないのでしょうか。今般の公園整備は焦眉の課題、火急を要する政策でしょうか。わたしにはそうとは思えません。今回の公園整備は一回ストップして、少なくとも隅櫓等、市民の一部の要求でしかないものは後回しにして、本当に市民の役に立つ政策に予算を回してもらえないでしょうか。お願いします。	

			そのために我々は市税を納めております。わたしたちの納めた税金を一部の要求のために使うのではなく、大多数の市民のために使うようにお願いします。	
43	P33～38	亀城公園	<p>亀城公園の石垣や隅櫓の復元の構想案についてです。</p> <p>刈谷城復元については、多額の税金と維持費がかかることについて、反対の声があげられて来ました。市は、これまで市民や議員が求めて来た市民討議会の開催の要望も無視して来ました。市は、今回の構想案の策定過程において、刈谷城の計画だけを伝え、市民や議会で絶え間なく届けられてきた反対や異論がある実態を伝えませんでした。そもそも民意が反映されていない建造物で、市民の郷土愛は醸成されるのでしょうか。</p> <p>以上のようなトップダウンの市政運営では、地域共生社会の形成は後退しますので、まちづくりの手法としては大いに問題です。刈谷市自治基本条例で掲げられた住民自治の原則に反するものです。</p> <p>賃金が30年以上も上がらない中での消費税増税、コロナ禍、物価高で私たちの暮らしは非常に厳しくなっています。</p> <p>また南海トラフ地震がいつ来てもおかしくないと言われていた昨今、耐震の技術が確立していないのを承知で建造するのは、刈谷城を不要とする市民が多い本市においては、税金の使い方を軽視していると言わざるを得ません。</p> <p>今、刈谷城は必要なのでしょうか？！</p> <p>多くの方が亀城公園に求めているのは、池を含めた再整備で憩える公園です。刈谷城は要らない！暮らしに使ってほしい！と言っています。</p> <p>亀城公園における刈谷城の復元については、民意が形成されるまで議論を尽くすべきです。民意が形成されなければ中止すべきです。亀城公園の構想案にある刈谷城の復元に関しては、白抜きにするか、今後議論を尽くすという但し書きをするかに書き直してください。</p>	<p>刈谷城の復元についてはNo29と同じです。</p> <p>・費用について 具体的な金額については、今後実施設計を行う際に、算出します。また、整備にあたっては基金を活用するなど、特定年度に財政負担が集中することを避け、健全な財政運営に努めます。</p> <p>・歴史的事実に基づかない建造物について これまで建造物等の規模や意匠などについて、城絵図などさまざまな史料や類例と発掘調査の結果をもとに、学識経験者を初めとした専門家の方々からご意見を伺いながら基本設計としてまとめています。</p> <p>・耐震性について 実施設計を行う際は、熊本城など他の事例や今年度策定予定の文化庁の指針を参考に、対策を検討します。</p> <p>・福祉、子育て施策に財源を回すことについて 令和4年度一般会計予算における民生費（福祉、保育、子育て支援）の構成比率39.7%と最も大きな割合を占めており、土木費（道路や公園整備などに使う予算）の14.9%と比較すると、充実していることがわかります。隅櫓や石垣の整備により、これらが疎かになることはありません。</p> <p>・桜について 亀城公園の将来像は、「刈谷の歴史を次世代に語りつなぐシンボル公園」としており、亀城公園の桜は、公園の特色であり、重要な要素の1つだと考えています。本構想では、桜まつりや歴史をテーマとしたイベントが開催され、賑わっている様子や「桜のみち」として公園全体が桜で彩られている姿をイメージとしています。</p>
44	P33～38	亀城公園	<p>刈谷市の魅力あふれる公園づくり構想についてとても興味深く読ませて頂きました。前から少し気になっていることがあります。それは亀城公園の将来構想についてです。公園を整備することや歴史的価値のあるものを復元することはとても素晴らしいことだと思います。しかしその中で気になっていることは以下の3点です。</p> <p>1.今復元しようとしている刈谷城の石垣・隅櫓・堀等は史実に基づく歴史的価値があるものと言えるのでしょうか？お城の場合せっかく立派なものを作ったとしても、それが史実に反していたりすると意味がなくなると思います。信頼できる文献等をもとに復元できると自信をもって言えるものなのでしょうか？</p> <p>2.刈谷市民の同意は得られているのでしょうか？私の周りの刈谷市民の方は、構想に反対の人と構想を知らない人がほとんどです。刈谷市民のたくさんの方々の意見を聞いてみるのが先だと思います。</p> <p>3.費用の目処はたっているのでしょうか？ただでさえコロナ禍の今、生活に困っている人が増えています。刈谷市の財政も将来的に安心という訳にはいかないかと思えます。刈谷市のお金は困っている人や子どもたちの将来のために使って欲しいと思います。もし作るにしても費用を全て税金でまかなうのではなく、募金を募るなどの選択肢もあるかと思えます。私個人としては、市民の方々のたくさんの方々の同意が得られ、また金銭的にも目処がついているのであれば、あえて反対はしません。しかし現時点では刈谷城の復元よりも、もっと他にお金を使うことがいっぱいあるのではないかと考えております。</p>	
45	P33～38	亀城公園	<p>亀城公園のお堀、隅櫓に市民の税金を使うのに反対します。</p> <p>歴史的事実に基づかない建造物を子ども達や後世に残すのに大金を使うより、保育士教員の増員などに税金を使って下さい。</p>	
46	P33～38	亀城公園	<p>亀城公園については、従来通り桜の名所として価値を発揮して頂きたい。</p> <p>刈谷城の復元とあるが、一体どれくらいかかるのか？私も刈谷駅前で52年商売しているがとても不景気の状態だ。税金の使い方はもっと考えるべきだ。</p>	
47	P33～38	亀城公園	<p>県内有数の桜の名所として近所にある亀城公園を誇りに思っています。しかし近年は無惨な風景が散見され、非常に残念な思いです。</p> <p>刈谷城の櫓の跡の調査により、あれだけ見事に咲いていた樹々がごとく伐採され、禿山に近い状態で野放しになっています。調査が終わったら、桜の名所としての特色に戻す様に伐採した樹々を復元するのが刈谷市としての使命だと考えています。それなのに市はなぜ放置したままにしているのか意味がわかりません。</p> <p>公園の機能として考えると、桜の名所としての特色を伸ばすべきであり、魯を復元すると桜も減るために桜の名所としての機能が希薄になってしまいます。</p> <p>刈谷市はシンボルとしての魯の復元を目指している様ですが、近所に住むものとしては魯は全く要りません。魯の復元に30億円も掛かるなんてのもってのほかだと感じます。</p> <p>以上、あくまで私観を書きましたが、この想いが届き、どうか亀城公園が元に戻る様になることを願っています。</p>	
48	P33～38	亀城公園	<p>亀城公園を魅力ある公園にしたいと思えます。</p> <p>桜を生かし桜の道で繋ぐことで、公園の周遊地と散歩したいと思えます。</p> <p>ただ今、刈谷城築城には賛成できません。コロナ、物価高で市民の暮らしが大変な時だと思います。もっと多くの市民のこえを聞くべきです。</p> <p>東南海地震の心配もあります。</p> <p>魅力ある刈谷市にしたいなら、交通網の整備、賑わいある刈谷にするためにも是非市民の声を聞くべきです。</p> <p>ユーチューブの中でも議論を尽くすことが、大事といわれてましたよね。</p>	
49	P33～38	亀城公園	<p>刈谷城よりは高齢化社会を考えると、ウォーキングコースの整備や遊具の充実、特に健康器具があると良いと考えます。</p>	<p>本市では日高公園を含め地域の主要な公園である5つの近隣公園において、健康づくりの場の創出を目的に、ウォーキングコースや健康遊具を整備し、幅広い年代の多くの市民の皆様が親しまれる公園となるよう公園の再整備に取り組んでいます。</p>
50	P33～38	亀城公園	<p>亀城公園の構想図では刈谷球場が消えているが、他の公園の構想図を見ても刈谷球場を代替する施設は見当たらない。刈谷市から野球場を廃止する構想であると読み取れるが、それで問題は無いのか。個人的には、高校野球の愛知県大会等の実施を通して若い世代に刈谷市を知ってもらうきっかけの機能も果たしており、高校野球（硬式野球）を実施できる球場機能を市内に存続する価値は高いと考える。</p>	<p>亀城公園のスポーツ施設については、構想の実現に向けた取り組みを進める中で、施設の老朽化などの状況を踏まえながら、改築や移転を検討します。</p>
51	P33～38	亀城公園	<p>『亀城公園の概要と将来構想』について、私の意見を申し上げます。</p> <p>1)公園の特色に『運動施設としては、体育館、武道場、刈谷球場、そして河川敷を利用した運動広場があり、各種スポーツに利用され、スポーツの振興に大いに役立っています。』と明記されています。また、2)公園の良いところにも『スポーツ施設が充実』との意見が出ています。</p> <p>一方で、3)将来構想図や4)利活用イメージには、そのスポーツ施設の将来構想や利活用が明記されていないため、歴史とスポーツが両立する魅力あふれる公園づくり構想への変更を希望します。</p> <p>具体的には、刈谷球場がお濠や駐車場に変更(移設・廃止?)する計画になっていますが、その点については、事前に広く市民、スポーツ団体、刈谷市スポーツ課などから意見を募り、その意見を考慮した行政運営の公正さの確保と透明性の向上を</p>	

			<p>図る必要があると考えます。</p> <p>例えば、既存の施設である、刈谷球場、体育館、武道場に隣接する河川敷グランドを加えて、『スポーツ体感・エリア』、『歴史体感・エリア』、『刈谷城址・エリア』の3つのエリアとして魅力あふれる地域の公園にすることが現状の亀城公園とその周辺エリアの利活用にも沿った将来構想図になるのではないかと考えます。</p> <p>学び、遊び、休養、スポーツなどライフスタイルに合わせて様々な世代が楽しく笑顔で利用できる公園づくりを期待します。</p>	
52		フローラルガーデンよさみ	<p>フローラルガーデンの「刈谷のよ・さ・み・りょく送信所」はダジャレとはいえ面白いネーミングのプロジェクトです。花の丘に期待します。</p>	今後、将来構想の実現に向けた取り組みを推進します。
53	P39～46	フローラルガーデンよさみ	<p>私は生まれたときから依佐美地区在住なのでフローラルガーデン依佐美について書きます。</p> <p>フローラルガーデンは、刈谷市の南端に位置し今は隣地で工業団地工事が進んでいる。一面田園地帯と住宅地の境に作られた、大変人気があり、平日は遠くからもジョギングや散歩、近所の人は朝早くから夜まで日課として活用されている人も多くいる。休日は、子ども連れの家族でもにぎわっている。これからは平均寿命も伸び、豊田系企業の発展とともに刈谷市の人口も増えるでしょう。ここで今何が問題かという、敷地が狭いということです。今の2～3倍以上の敷地は必要と考えます。コンビニでも病院でもまず広くないと行きたくならない。ある整形外科病院では駐車場に入りにくいという理由だけで帰ってしまう患者さんがいるとも聞いている。また場所の取り合いでトラブルも起こる。刈谷市は南北に長いので遠くからの来場者の駐車場もますます必要となる。また、この公園は工業団地と緩衝地帯(防音・住宅地の環境保全)としての機能も有し広さが非常に重要である。</p> <p>施設に関しては、公園の利用者をもてみるとジョギングコースや広場が一番人気で、続いては複合遊具である。ですから、予算がないときは原っぱにしておけば良い。</p> <p>構造物やゾーニングにお金をかけず、植栽も選定なしで美しい自然樹形が保てるように広々と植栽し、樹形の美しさ、新芽、花、紅葉、の変化が楽しめるようにしたい。健全な森では野鳥などが害虫を食し、樹木も防御物質を出すため病気もなりにくくなり、美しく成長する。剪定は不必要な枝を切るだけにし、基本的にはしてはいけない。自然に逆らわない管理をすればコストも抑えられ見栄えも良くなる。</p> <p>豊田自動織機、トヨタ紡織、デンソーなどは外から見ても美しく緑化され、刈谷市の景観をリードしている。</p> <p>フローラルガーデンも依佐美地区の風景、緑化をリードし、先祖が重機のない時代、子孫繁栄を夢見て木の鉞で開拓した思いを受け継ぎ、田園風景が、無線の鉄塔が、こんな風に進化したと次世代に伝えられるようにしたい。</p> <p>次に、魅力あふれる公園づくり構想(案)に書かれている”緑のみち”が非常に良いことであり重要と考える。公園を一つの点と考えれば線になりやがて面つまり全体が豊かな街づくりに繋がっていくように感じる。しかし今の道は狭く自転車と歩行者がすれ違うことも困難な狭い所がある。”緑の道”と言っても従来のような並木、植え込み、水の流れるある緑道は不要である。刈谷駅、ミササガパーク、フローラルガーデンをつなぐ道は、歩道部分は変則的でも、広くし通学、通勤、散歩やジョギングを安全にできるようにしたい。広くなったところにスペースが取れば木を植えたり、すれ違えるスペースをつくりたい。今は田畑や用水路でもいずれ住宅地や商業地などになり、買収が困難になる。刈谷には文化や老舗が年々少なくなっている様に思う。そのようなみちが出来れば、沿道に和菓子店・洋菓子店・飲食店ができその店構え・看板・植栽が風景になり、また通学・通勤・散歩者が風景となる。安城市桜井地区や大府市にある健康の森周辺は広々とした開発、区画整理がなされていると感心する。刈谷市も豊田系一流企業のおひぎ元として、海外出張などから帰国した際「刈谷もきれいになった、いいじゃん。」と言われるように、また住んでいる人たちや出張で来られた人、近所の人からも「刈谷はいいよ。」と言われるように一流の住環境を提供していかねばならない。</p>	<p>本構想の中で、フローラルガーデンよさみの特色としては、花や緑が楽しめること、マルシェなどのイベントやボランティア活動といった地域と民間が手を取り合った公園の運営をしていることなどが挙げられました。それらの特色をいかし将来構想は「みんなでつくり運営する、刈谷のよ・さ・み・りょく送信所！」とし、公園の未来は「依佐美送信所記念館の活用」と「みんなで公園をつくり育てること」を視点を設定しています。いただいたご意見については、今後、構想の実現に向けた取り組みを進める際の参考にします。</p>
54	P39～46	フローラルガーデンよさみ	<p>この公園は世界に誇る依佐美送信所をもっとPRして頂きたい。うちの孫も小さい頃お世話になりました。楽しい遊具がたくさんあるので多くの子供達の笑顔があふれています。いつまでも子ども達の笑顔があふれる公園であってほしい。</p>	
55	P46	フローラルガーデンよさみ	<p>P46 ジョギングウォーキングコース→運動したい人が途中で休めて素晴らしいです。</p>	
56	P39～46	フローラルガーデンよさみ	<p>高齢者が足、腰、頭をきたえるフローラルガーデン毎週ウォーキングに行っています。とても歩きやすい良い汗をかいています。木や花の名前も標示されていて(全部ではない)とても勉強になるが、於大公園にあるようなカリモク製の健康コーナーがあれば、もっと仲間の輪が広がり、話題も増え、笑顔があふれます。</p>	
57	—	その他	<p>今回の5ヶ所以外に、「交通公園」について、永く集客数刈谷一を誇った公園も老朽化、マンネリによる魅力低下が著しく、「自動車のまち」としても新たなモビリティパークとしての整備が望まれます。又、「ミササガパーク」もカナダとの国際交流のシンボルパーク施設としてはさびしい限りです。(PFIに期待します。)そして、多くの地域に密着した小規模公園ですが、「地域で守り育てる」を基本に「子供の遊び場」から「地域の交流拠点」へコンセプトの転換を希望します。次は是非「魅力あふれる地域の公園づくり」をテーマにご検討を。</p>	<p>ミササガパーク(猿渡公園)については、現在、公募設置管理制度(Park-PFI)による公園整備の取り組みを進めており、民間活力の導入による魅力の向上を図ります。また、その他の公園についても、公園の利活用などを進めるとともに、トイレの洋式化や遊具、ベンチの更新を進め、安心安全な公園となるよう取り組みを推進します。</p>
58	—	その他	<p>公園構想で目指したいことは、30年後、次世代にバトンタッチするとき財産になっているか、負債となっているかということである。この1つの例として街路樹がある。街路樹は、30年ほど前から緑が少ないからと多く植えられた。当時は、街並みに潤いや豊かさをあたえていたが、近年は、高さ4mで電柱状に切る強剪定で対応せざる負えなくなるほど成長してしまった。強剪定をすることで、内部が枯れ、幹の空洞化がおり、倒壊する木も出ている。何よりも本来の美しい街並みを作ろうと始めた街路樹が逆にみすぼらしい姿をさらす負債となってしまったことが残念である。しかしながら、名古屋の100m道路は、今になってクス・ケヤキと言った高木も自然樹形と保つことが出来、先見性のある都市計画であったと評価されている。</p> <p>公園は完成時がベストではなく、ほどほどの管理を続ければ年々良くなる公園を目指したい。</p> <p>【目指したいこと】</p> <p>公園も樹木も、30年後市民の財産となるものにした。将来、先見の目があったと感謝されるものをつくっておきたい。</p>	<p>構想の実現に向けた取り組みを進める際に、公園や樹木について、将来の財産となるような整備に努めます。</p>